



PIX4D**catch**

RTKワークフロー

あなたの スマートフォンで 正確な3D測量を



1



データ取得

無料アプリ「PIX4Dcatch」をインストールしたモバイル端末で対象物をスキャンしてデータを取得します。RTKデバイスを追加すると、位置情報の精度を高めることができます。

データ処理

PIX4Dcloudに画像を自動でアップロードしてその場で処理を行うことができます。もしくは、PIX4Dcatch処理テンプレートを使用して、モバイル端末からPIX4Dmaticデスクトップアプリに画像をインポートすることもできます。

2



3



CAD/BIM/GIS へのエクスポート

PIX4Dsurvey上の点群にベクトルとしてマークされたものがDXF（CAD用）またはSHP（GIS用）としてエクスポートされます。

PIX4Dcatch用のviDoc RTK rover:

モバイルデバイスで正確な測量を



作業ワークフローの簡易化

データ取得から単点計測やラインワーク作成まで可能なPix4Dソフトをつかって、作業を簡単にデジタル化できます。



3Dスキャン用のRTK測位ローバー

PIX4Dcatchとペアリングすることで、NTRIPサービスを使ってリアルタイムに3Dスキャンした画像にジオタグを付けることができます



充実したモバイルデータ収集

600以上のチャンネル (GPS、- GLONASS、Galileoなどの主要衛星コンステレーションを含む) に接続し、5秒以内にRTKコンバージョンを実現します。



複雑なワークフローを置きかえる

レーザースキャナのような地上測量機器は、高価でかさばり、高度な技術を必要とする場合があります。また、ドローンは、規制によって制限されることがあります。手持ちローバーは、このような障害を克服します。



正確なワークフローをあなたの手に

viDoc、iOSデバイス、PIX4D-catch、PIX4Dcloudを組み合わせ、5cm以下の絶対精度で計測できるエンドツーエンドのソリューションとしてご利用いただけます。



直感的でわかりやすい操作性

だれでも簡単に点群を集めたり、精度の高い3Dスキャンを完成させることができます。手持ちローバーとモバイルソフトを組み合わせれば、デジタルツインを最速で作成できます。

ユーザーの声

“

PIX4Dcatch、viDoc、PIX4Dcloudを組み合わせることで、正確で高品質かつ共有しやすい3Dスキャンを作成することができます。作業手順が直感的でシームレスだけでなく、コストの面でも他の複数パーツでできたソリューションよりも抑えることができます。

”

Sr. Shane Shi – 氏 シンガポールHSC社マネージングディレクター

対応デバイス

PIX4Dcatch用のviDoc RTK roverは、LiDARセンサーを搭載した特定のiOSデバイスを使って地上から3D空間を正確にキャプチャするために設計されたものですが、他のモデルでも動作します。



詳細はこちら: pix4d.com/jp/product/vidoc-rtk-rover